

西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第6号

令和8年6月2日 文責：有内 弘

思い出に残る笑顔いっぱいの運動会に感謝Ⅱ

学校教育目標

「磨き（己）、高め（互）、
創造（皆）し合える児童の育成

上記の学校教育目標にあるように、目指すは「己を磨き、互いに高め合い、皆で創造し合える児童の姿です。

令和8年度 中央小運動会スローガン

心をひとつに最後まで
笑顔いっぱいの運動会

先月実施されました運動会では、目指す児童の姿をたくさん見ることができました。その中でも各団を率いてまとめていた**応援団長（4人）**には、よりその目指すべき姿、熱い思いがありました。今回4人の団長に自分の姿を振り返ってもらい、作文に書いてもらいました。では、紹介します。

「全力で楽しめた運動会」

6年1組 三坂蔵ノ介（赤団）

ぼくは小学校最後の運動会で団長をすることができて、とてもいい思い出になりました。優勝はできなかったけど、全力で楽しめたのでよかったです。ぼくが団長としてがんばったことは2つあります。

1つ目は、大きな声で応援したことです。大きな声を出すと迫力が出るし、みんなが盛り上がるから、ぼくは大きな声で応援しました。大きな声を出すと自信がつくし、がんばる気持ちになります。

2つ目は、みんなをまとめることをがんばりました。自分が指示を出してもなかなかみんなに伝わらないことがありました。そんな時にはどうしたら相手に伝わるか考えました。最初は上手にまとめることができなかったけど、だんだんまとめることができるようになったし、赤団が団結していたのでうれしかったです。

運動会を通して成長することができました。これからは身に付けた力を学校生活に活かしていきたいです。授業や委員会の発表の時は、大きな声で言うことをがんばります。団長をやって本当によかったです。



赤団
応援演武

「応援団を通して身につけた力」

6年2組 海崎柊人（青団）

ぼくが応援団長をしたいと思った理由は、2つあります。

1つは、姉を超えたいからです。小さい頃からいろいろ競い合ってきました。

もう1つは、1度しかない6年生で最高の思い出を作りたいからです。

ぼくはこれまでみんなのリーダーになったことはなかったけど、団長になって自分の力を出し切りたいと思って団長になりました。

応援団の演武ではすごく緊張したけど、いざ始まると緊張がほどけて声もよく出たのでよかったです。

運動会で身に付けた力、それは「まとめる力」です。運動会当日テントの中で応援したり、応援歌を教えたりする時に身に付きました。

団長として意識したことは、声を出すことです。応援演武やテントの中での応援で進んで声を出すことを意識しました。

運動会は終わりましたが、これからも周りを見て、みんなをまとめる時に今日身に付けた力を発揮していきたいと思います。



青団 応援演武

「やってよかった応援団長」
6年3組 西村玲勇（白団）

ぼくは今年白団団長として、みんなが笑顔で楽しめて全力でやれるように引っ張っていかうと思いました。でも、応援団長は初めての経験だったので自分にできるかなと心配な気持ちもありました。そんな中でぼくががんばったことは2つあります。

1つ目は、団長として応援団や白団のみんなを引っ張ることです。みんなを引っ張っていく中で難しさを感じたり、悩んだりすることもありました。応援団のみんなと演武を決める時に、たくさんの意見が出てきました。その意見を1つにまとめるのが大変でした。その時に気を付けたことは、団長としてみんなが納得できるようにまとめたことです。もう1つ難しかったことは、低学年も含めて、みんなにわかりやすく伝えることです。みんなにわかりやすく伝えるために、ゆっくり、大きな声で、簡単な言葉で伝えるようにしました。難しいこともありましたが、うれしかったこともあります。みんなの意見をまとめて作った演武や他学年とのエールの息がぴったり合った時は、心もみんなと1つになった感じがしてうれしかったです。また団員や白団のみんなが、ついてきてくれてうれしかったです。

2つ目は応援演武です。難しい2・7拍子に挑戦したり、オリジナリティーある演武になるようにみんなで一生懸命考えたりしました。本番ではみんなでそろった演武ができてうれしかったです。

ぼくは団長としてみんなを引っ張ることと協力することの大切さを学びました。6年生でも大きな学習として修学旅行があります。そこでも今回の経験を生かしてみんなで協力して学習していきたいです。また6年生として団長の経験を生かして学校全体を引っ張っていきます。



白団 応援演武

「応援団長としてがんばった運動会」
6年4組 井村洋翔（緑団）

小学校最後の運動会。ぼくは緑団の団長としてみんなと力を合わせて、みんなの記憶に残る運動会にしたいと思い、がんばりました。

練習ではふりを考えたり覚えたりするのが大変でした。ふりを考える時は、頼りになる応援団のみんながたくさんアイデアを出してくれました。みんなたくさん思い付いてすごいなあと思い、仲間と作り上げるよさを感じました。仲間のおかげで練習をがんばれました。

本番では120%の力を出し切ることができました。他の学年の応援も緑団みんなとがんばりました。

解団式では負けたくやささで自然と涙が出てきました。でもお父さんが「負けてくやさくて終わりではなくて、この経験を次の目標に生かすのが大事。」と教えてくれました。それを聞いて団長の経験を勉強や行事に生かしていこうと思いました。

緑団のみんな、全力でがんばってくれてありがとうございました。これからも中央小をみんなで盛り上げていきましょう。



緑団 応援演武

応援団のリードのもと、子どもたちはどの学年もいっしょうけんめい最後まで、笑顔いっぱいがんばっていました。中央小すばらしい！最高です。

子どもたちは運動会を通して、大切な事をたくさん学びました。保護者の皆様、地域の皆様、午前中とは言え暑い中、あたたかく、たくさんの応援、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。
今後とも学校・家庭・地域で共に育てる「共育」をどうぞよろしくお願ひします。